

**平成30年度（上期）
指定管理施設管理運営状況報告書**

施設担当課： 都市活力部 産業振興室 商工労働課

1. 基本情報

1101

施設名	伊丹市立産業・情報センター						
施設の設置目的	産業の振興並びに情報化の推進を図る。						
伊丹市総合計画 (第5次)における関連施策	政策目標： にぎわいと活力にあふれるまち 施策目標： 活力ある地域産業の振興と創出 主要施策： 地域産業の振興と創出						
指定管理者の名称	伊丹商工会議所 (団体の住所又は所在地) 伊丹市宮ノ前2-2-2						
選定方法(公募・非公募) 及び指定期間	非公募	平成 26 年 4 月 1 日 ~ 平成 31 年 3 月 31 日					
管理運営上の目標 (管理運営の指定管理者の具体的目標)	指標名	(単位：人)					
	指標の意味	来館者+インターネットでの利用者数					
	今年度の目標値	100,000	上期の実績値		24,486		

2. 利用状況

利用状況等の推移		H17※	H26	H27	H28	H29	H30(上期)	H30(通期)
	来館者数(人)	61,701	64,664	63,369	64,323	62,200	13,635	
	貸し室稼働率(%)	72	99	99	99	99	97	
	講座開催回数(回)	129	554	590	622	582	253	
	講座参加者数(人)	1,362	9,466	8,138	6,812	6,559	2,812	

※H17年度は、指定管理者制度未導入。

3. 経費情報

	区分	平成28年度(2016)	平成29年度(2017)	平成30年度(2018) 計画	平成30年度(2018) 実績(上期)	
収入	使用料収入	0	0	0	0	
	事業収入	918	992	1,340	257	
	その他	1,043	562	198	91	
	指定管理委託料	55,793	53,019	52,291	26,974	
	①合計	57,754	54,573	53,829	27,322	
支出	維持管理	光熱水費	4,659	4,808	4,535	2,204
		清掃等委託料	7,587	7,571	7,592	3,324
		土地建物賃料	0	0	0	0
		修繕料	3,540	1,573	1,574	335
	運営	人件費	27,133	28,050	28,927	11,740
		事業等経費	9,825	10,880	10,785	2,896
		その他	1,848	1,186	416	93
		指定管理納付金	0	0	0	0
	②合計	54,592	54,068	53,829	20,592	
	純収支(①-②)	3,162	505	0	6,730	

施設の管理運営に係る実質経費(市の負担)※ <単位:千円>		H25	H26	H27	H28	H29	H30(上期)
	市の収入	4,818	5,034	4,790	4,940	5,056	1,745
	(内、使用料収入)	4,525	4,720	4,455	4,636	4,787	1,745
	市の支出	54,411	54,378	52,980	56,090	56,101	27,055
	(内、指定管理委託料)	53,930	53,919	52,668	55,793	53,019	26,974
	実質経費(歳出-歳入)	49,593	49,344	48,190	51,150	51,045	25,310

※施設建設等に係る市債償還などの経費は、支出に含んでいません。

4. 業務評価

評価項目	(具体的な内容)	評価結果				
		指定管理者自己評価		施設担当課評価		
		評価	特記事項	評価	担当課所見	
管理体制等に関する事項	維持管理業務の実施状況	館内の清掃を定期的に実施し、常に清潔に保たれているか。	B	毎日清掃を実施 定期的に実施 計画的に管理 都度相談を実施 適切に実施	B	・清潔に保たれており、保守管理等も問題なく実施されている。
		保守点検等は、協定書・仕様書に基づき適切に実施しているか。	B		B	
		備品等は、台帳を整備し適切に管理しているか。	B		B	
		修繕業務は、市と適宜協議しながら適切に実施しているか。	B		B	
		環境に配慮した施設運営に取り組んでいるか。	B		B	
	職員配置などの実施体制	館長等、必要な職員の配置をおこなっているか。	B	適切に配置 月2回職員研修実施 適切に配置	B	・事業実施に必要な人員を確保し、適切に配置している。
		職員研修は、計画どおり実施しているか。	B		B	
		防火管理者等、管理にあたって必要な資格を持った職員を適正に配置しているか。	B		B	
	防犯・防災対策への取組状況	緊急時の連絡体制は整っているか。	B	連絡体制を完備 年2回実施	B	・従事者の緊急連絡網があり、消防訓練も行われている。
		避難訓練を実施しているか。	B		B	
運営等に関する項目	サービス向上への取組状況等	サービス向上や利用者増へ向けた取り組みを行っているか。	B	顧客目線で運営 顧客目線で運営 適切に対応 適切に運営	B	・利用者アンケートや受講者アンケートを実施し、サービスの向上に努めている。
		利用者の意見を施設運営に反映する仕組を確立しているか。	B		B	
		苦情・トラブルに対し、適切・迅速に対応しているか。	B		B	
		特定利用者を優遇したり、理由もなく利用を制限している事例はないか。	B		B	
	事業等の実施状況	指定管理者として実施すべき事業は、計画どおり実施しているか。	B	ほぼ予定通り実施 ほぼ予定通り実施	B	・ほぼ予定通り実施
		施設の設置目的を達成するための効果的な事業展開がなされているか。	B		B	
	個人情報保護・情報公開への取り組み	各種申請書類等は、適切に保管しているか。	B	適切に保管 適切に管理 積極的に実施	B	・適切に管理
		利用者情報などの電子データの取扱は、適切に行っているか。	B		B	
		ホームページの作成や広報紙等を活用した情報提供を積極的に行っているか。	B		B	
	収支の状況	収支計画に基づき、適正に運営しているか。	B	適正に運営 適切に処理	B	・適正に運営 ・適切に処理
		経理処理は、適切に行っているか。	B		B	

「評価」欄の記号の意味

「A」=協定書・仕様書等の水準を上回っている。

「C」=協定書・仕様書等の水準を満たしておらず改善を要する。

「B」=協定書・仕様書等の水準を満たしている。

「-」=当該項目での評価対象外。

施設所管課総評	協定書、仕様書等に基づく管理運営が適正に行われておらず、事業についても計画どおりに実施されているなど、良好な施設運営が図られている。
総合評価	B

「総合評価」欄の記号の意味

「AA」=非常に良好である又は非常に成果があった。

「B」=取組状況の水準が普通である。

「A」=良好である又は成果があった。

「C」=改善すべき点が見受けられ、改善を要する。

☆利用者満足度調査(アンケート)結果と対応【実施期間】平成30年4月1日～平成30年9月30日

実施の有無	主な回答	主な対応
有り	Q. 破損したまま放置されている備品・用具や建物部分はありませんか。 (ない：199件、ある4件) Q. 施設を利用するにあたって特定の団体や個人が優遇されていると感じたり、不当に利用を制限されたことはありませんか。 (ない：203件、ある：0件) 等	・随時確認を行い必要に応じ市と協議を行い適切に対応 ・引き続き施設の平等・公平な利用の確保に努める
回答者数		
203		

5. 改善指摘事項等

市からの指摘事項	指摘事項に対してとられた措置
—	—
—	—